

第 574 回 役員会 議事概要

1 日 時 令和 5 年 3 月 8 日 (水) 9 時 00 分～10 時 05 分

2 場 所 Zoom 会議

3 出席者 構成員 7 名 :

牛木学長, 川端理事, 坂本理事, 澤村理事, 末吉理事, 西田理事,
塚本理事

陪席者 3 名 :

富田特命理事, 田代監事, 逸見監事

4 議事概要の確認

第 572 回(令和 5 年 2 月 21 日), 第 573 回(令和 5 年 2 月 22 日)の議事概要が確認された。

5 審議事項

(1) 令和 5 年度文化芸術振興費補助金(メディア芸術アーカイブ推進支援事業)への申請について

令和 5 年度文化芸術振興費補助金(メディア芸術アーカイブ推進支援事業)への申請について, 資料 1 に基づき審議が行われ, 原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・資料 13 ページ目のアウトリーチの項目内に, 具体的な連携の内容を記載し, 今後のアジア連携研究センターと新潟市, アニメ専門学校などといった連携が可能な機関等との全体の雰囲気分かるようになると思う。また, 今後, どういったところと連携しながらこの問題を解決していくのかという意味で, 今回のアドバイザーボードに参画しているような機関等と連携するのであれば, この枠組みの外側に出して記載した方が今後のアジア連携研究センターの方向性が分かりやすくなると思う。
- ・新潟ならではのものをアーカイブ化するにしても, 地方からの発信で, 世界にアピールできるようなものを, 新潟を拠点にしているアニメ制作会社であれば, 何か考えているところもあると思うので, そういった内容も含めて記載できると良いと思う。
- ・新潟大学が行うという意味づけとして, 本学にアニメ・アーカイブ研究チームがあるということだけではなく, 街全体あるいはその周辺との様々な連携が可能であり, 新潟がアニメの街であるというイメージを出せれば, 魅力にも繋がっていくと思う。

- ・資料 11 ページ目の「渡部コレクション」の希少性とその課題というタイトルについて、その内容として「渡部コレクション」の希少性についての記載がなく、タイトルと内容が一致していないように思う。また、資料 15 ページ目の令和 7 年度の項目の中に「新潟国際アニメーション映画祭」の記載はあるが、今月開催される同映画祭についての記載はされていないので、それらも記載するなどして、新潟が盛り上がっているというアピールをしていった方が良いと思う。
- ・実施計画書がメインなのであれば、資料 4 ページ目の年間スケジュールにいつ何をするかということを書き込むと、この事業自体が 1 年間で何をするのかが分かりやすくなると思う。
- ・「調査・協議に基づきアニメ中間素材利活用ルール策定を行い、公表する」との記載があるが、個人的なルールとも読めてしまうので、どういう目的のルールであるのかは分かりやすくしたほうが良いと思う。例えば、中間素材の国際的な活用に向けたルールを提唱するなどといった記載ぶりにしても良いと思う
- ・アニメに留まらず、著作権の一般論に繋げると良いと思う。オフファンコピーライトについては制度ができつつあるが、アニメのようなマルチステークホルダーの場合にどう処理すれば良いかについては、まだ手付かずの状況であり、これを整理できると映画などの著作権にも対応できていくので、そういった汎用性に繋げると良いと思う。
- ・新潟でアニメ等を振興している部局や文化系の有識者などから、アドバイザーボードに参画してもらい、新潟を盛り上げていくという感じが出せると良いと思う。
- ・全体の中で、新潟市も関係しているということは大事な部分であり、新潟国際アニメーション映画祭なども新潟市が関与している行事でもあるので、そういったところもアピールできると良いと思う。

(2) 「第 4 期中期目標期間のポイント制による教員人件費管理方法について」の一部改正について

「第 4 期中期目標期間のポイント制による教員人件費管理方法について」の一部改正について、資料 2 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(3) 医歯学総合病院令和 4 年度決算見込について

医歯学総合病院令和 4 年度決算見込について、資料 3 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

6 報告事項

(1) 令和4年度文書管理監査報告について

土田監査室長から令和4年度文書管理監査報告について、資料4に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・再発防止策として、文書管理研修を受講させること、文書管理マニュアルの確認を徹底させること、毎月点検を行い、四半期ごとに報告させること、今回の指摘事項を再点検して、その結果を報告させること、決裁文書の電子化の推進することを考えている。なお、文書の電子化によって、ヒューマンエラーを削減していけると考えているので、順次進めていきたいと思う。
- ・昨年度と同じような内容を指摘されており、残念な結果であると思う。また、本学が作成する文書は行政文書にあたり、開示請求があった場合に、開示しなければならず、普段からの厳格な取扱いが必要だと思う。再発防止策を十分に行い、来年度はこのようなことがないようにお願いしたい。
- ・適正に処理されているという結論ではあるが、監査結果一覧を見ると件数がかなりあるので、教育をしっかり行い、定期的な監査で牽制することが大事だと思う。
- ・電子決裁などの文書の電子化が進みだしていると思うが、いつ完了する想定であるか伺いたい。
- ・今現在、電子決裁を役員等にもお願いしているが、中には文書で決裁を行わなければならない部分も残ってしまうので、最終的にいつ頃に電子化が完了するかというところはまだ見通せない状況である。なお、事務職員が使用しているゼロクライアントシステムについて、令和6年10月にリプレイスする予定と聞いているので、そこに向けてどういったソフトウェアを使用するかということに関しては、今後、検討を重ねていきたいと考えている。
- ・資料に記載されている件数の指摘があったという一方で、もともとの母数がどの程度であるのかが不明である。電子決裁とすることで、大部分は電子化されると思うが、最終的に数パーセントは文書として残り、それをどう管理するのかという話に移っていくという理解でよろしいか伺いたい。
- ・今現在の文書の件数は把握できていないが、最終的に数パーセントが文書決裁という形で残る状況になると考えており、そのような形で進めていきたいと考えている。
- ・そういう意味では、文書管理研修等を実施するにしても、全体にする必要性はなくなり、文書で管理する職員だけに行っていくといったように、ポイントがはっきりしてくると思う。

(2) 令和4年度競争的資金内部監査報告について

土田監査室長から令和4年度競争的資金内部監査報告について、資料5に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし。

(3) 個人情報等の取扱いについて（指導）

澤村理事から個人情報等の取扱いについて（指導）、資料6に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし

(4) 医歯学総合病院診療実績（令和5年1月分）について

富田特命理事から医歯学総合病院診療実績（令和5年1月分）について、資料7に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし

(5) 中長期設備投資計画（Nuh-LIP）について

富田特命理事から中長期設備投資計画（Nuh-LIP）について、資料8に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし

(6) 「医学部等教育・働き方改革支援事業」の選定結果について

報告事項の(6)については、口頭による説明は省略し、役員において資料9を確認した。

（主な意見及び質疑等）

- ・なし